

令和2年度5月定例麻績村教育委員会 会議概要

開催日時 令和2年5月7日(火) 午前9時30分～

開催場所 麻績村地域交流センター 第3・4研修室

出席委員	職務代理	市ノ瀬淳一	委員	小山正文
	委員	宮下温子	委員	宮川裕満
出席職員	麻績保育園長	臼井孝夫	麻績小学校長	佐々木英明
	筑北中学校長	中原 敏	教育長	飯森 力
	次 長	塚原優仁	主 事	佐藤克哉

1 開会

2 教育長挨拶

3 報告事項

①教育長報告

- ・近況報告

質疑内容

宮川委員:分館長主事会はいつ頃になるか。

教 育 長: 8月終わり頃を予定。

小山委員:トイレの洋式化について中学校の状況は。

教 育 長: 中学校は既に洋式化済み。これから学校の工事等が色々入ってくる訳だが小学校の関係では音響の関係が使えないということで入れ替えていく予定。また特別教室でエアコンが入っていないところがあるため工事をしていく予定。

②保育園長報告

- ・近況報告

③小学校長報告

- ・近況報告

④中学校長報告

・近況報告

質疑内容

市ノ瀬職務代理: 5月の学校予定について各家庭に通知は出されるか。

中原校長: 家庭には今日の資料とは別で出される予定。

宮川委員: オンライン学習はどのような形で進めるよう考えているか。

中原校長: 現在検討中だが、授業というよりは生徒に配布している課題の要点を解説して質問があったら受け付けるという形でスタートと考えている。新しい授業をオンラインでやっていくというのは全員に環境が整っていないため無理だと思う。環境の整っていない子についてはオンラインをやっている先生の所に直接来て教わる、機械が無いので学校から借りて自宅で行う、機械があるけれどWi-Fiの環境が無い子はテレワークセンター等をお借りして行う、という選択肢で確認をしていく。全部の教科を同じようには教科性もあって出来ない。質問を受け付けるだけということもあるかと思うが、全員環境を整えば朝の始まりだけ全員で朝の会のような形で出来れば良いかと、自宅にいても制服に着替えて参加してくれれば切り替えが出来て良いと思っているが、今のところは難しいかと思っている。

4 協議事項

①区域外就学の認定について

⇒承認

②新型コロナウイルス対策における各施設の対応について

・教育委員会、公民館関係について

⇒体育館とグラウンドについては緊急事態宣言が解除されるまでは使用不可とするが県内の状況をみながら検討していく。地域交流センターは利用可とするが三密を避けることとマスクの着用をお願いする。児童クラブは家庭で子どもの状況をみれない家庭について受け入れを継続。

・学校関係について

⇒国の方針を確認しながら25日までは週2回月曜日と木曜日を半日登校日とし、25日からは毎日半日登校、6月から通常登校に戻していく。14日の国や県の動向によっては前倒していく可能性があるが15日午前中に臨時教育委員会を開き決定する。

5 その他

①各委員から

- ・市ノ瀬職務代理より【学校のオンライン授業の支援について】

②事務局から

次回開催日程 6月2日（火）午前9時30分～

6 閉会